

駒
場
松
桜
会
會
報

第82号

2008年4月1日発行
財団法人 駒場松桜会
(都立駒場高校同窓会)

〒153-0044
目黒区大橋2-18-1
都立駒場高校内
電話 03-3466-7579
振替番号
00190-8-28486

女性写真の原点は 駒場高校の教室にあった

■写真家になろうとしたきっかけ
はなんですか?

中学生の頃からぼくは絵描き
を目指していました。描きたかった
絵は写真のように細密であり
ながら、現実を超えた色彩や構
図を持った絵でした。いわばアン
リ・ルソーのような絵かな。デッ
サンや絵筆での勉強をしながら、
もしかしたら写真技術を先に学
んだ方が良いのかなと思って、駒
場高校から東京写真大学(現・
東京工芸大学)に入りました。
全然迷いはなかったですね。

■駒場高校ではどんな学生だった
んですか?
まつたく異端者だったかも。
制服は着ないし、長髪だし、団
体行動から逃げてばかりいたし。
でも不良じゃなかつたですよ。
ズボンの折り目をミシンで縫つ
たりもしましたね。とにかく
他人と同じのが絶対いやだった。
■女生徒の多い駒場高校を選ん
だ理由は?
原点は駒場にあつたと?
そのとおりです。良いことも
いっぱいありました。セーラー服
の下からのぞく脚や胸元、揺れる
スカートや夏の白いセーラーの透
け具合なんか、「観察」は写真の

原点なんですが、それが自然に
出来ちゃった。いつたい何してた
んでしようね、ぼくは。駒場で。
■リウさんの生き立ちを聞かせ
てもらえますか?

長崎で原爆の翌年(昭21
1946)に生まれました。繁

華街の思案橋のすぐそばでレス
トランをやっていて、9人兄弟の
末っ子です。ぼくが生まれたと
き長男はすでに結婚してました。
両親は1904年に来日した華
僑です。国際色が豊かな長崎に
育った影響は今の自分に良い環
境だったと思います。

■在学中は劉美穎、現在はリウ・
ミセキとされていますが?

1973年に一家全員が帰化
しました。ぼくが27歳のときで
す。帰化後の姓名は自分で決め
ることが出来るんですが、彩門
(さいもん)という姓にしました。
英語表記でもいけるしね。それ
に日本でただひとつ姓ですか
ら。でもぼくは劉という家の名
前が好きだったんです。フリー写
真家になったのは1970年だけ
ど、そのときからリウ・ミセキと
いう片仮名を写真家名としてま
した。自分のアイデンティティ

いっぱいありました。セーラー服
の下からのぞく脚や胸元、揺れる
スカートや夏の白いセーラーの透
け具合なんか、「観察」は写真の





胡弓の響きを伝えたい

平成19年度旭日小綬章を受章

川瀬 白秋氏(第三45東)



「駒場」のために

母校百周年祝賀パーティーが行われた平成14(2002)年5月18日、パレスホテル・ローズルームには、典雅につややかな音色の「八千代獅子、千鳥の曲」が、華やかな慶祝の気分をいつそう盛り上げて――。

歌舞伎などの蔭の演奏で舞台を引き立てる効果の黒御簾音楽、下座音楽の第一人者として、また坂東玉三郎をはじめ歌舞伎役者たちの師匠としても著名で、指導には定評があり、邦樂界に大きな位置を占めていらして多忙を極める中のお願いに、「今まで駒場のためには何もできなかつたので」とご快諾下さい、この日の演奏が実現した。

胡弓というと、中国の「二胡」と同一視されがちだが、日本で唯一の擦(さつ)弦楽器として歌舞伎や文楽(『墺浦兜軍記』の「阿古屋琴責」など)ではなく

「胡弓」の普及を願って

胡弓といふと、中国の「二胡」

木(こうき)、胴はカリンで作られた本体を動かし、馬の尻尾の毛を使つた弓で弦をこすり、音を出す楽器である。

樂器の中で胡弓に触れたのが一番早いことで幼時から素質を認められ、7、8歳の頃から絶対にやりたいと思い、箏の譜の考案者でもある実母に名古屋派の胡弓を習い始め、ほかに琴や三弦と前後して日本舞踊や地歌などを習得された。20代の頃、下座音楽は「縁の下の力持ち」でつまらないと思っていたが、32歳の時、母の死に際して立てた三つの誓いの中の一つとして、母の遺志を継ぎ芝居の仕事に徹することを決心されたそうだ。

胡弓の普及を願つて始めた演奏会は、昨年11月で十周年を迎えた。胡弓の魅力の多面的な展開をめざして、毎回趣向を凝らしたプログラムにドラマティックな世界が構築されるひととき、今回は、『平家物語』の「敦盛」が胡弓の哀切な響きに彩られて語られるなど、人の歌声を思われる弦のうねりと魅力的な情感によって、この悲劇の中へと引き込まれていく。

客席やロビーでは国際色豊かな愛好者の交流が見られるなど、胡弓ファンの層の厚みと広がりを感じさせた。

旭日小綬章受章を寿いで

の装いで、各界の客人を出迎えられた。祝辞の中では多くの功績が語られ、指導者としてのエピソードには、優しいお人柄の中にも喜びながらではの厳しい側面がうかがえ、華やかな舞台の蔭に積み重ねられている研鑽と精進の数々の重みを感じさせられた。さらに喜びの賀も重なるめでたさを一曲の祝舞が盛り上げたような宮中参内の折

9月24日、当支部では92歳の田中喜美子さん(29東)、91歳の三原隆子さん(30西)、90歳の吉村啓子子さん(21南)の「百壽をお祝いする会」を開きました。総勢16名で会食。支部一同からはお祝いにショールをプレゼントいたしました。よくお似合いで喜んで下さいました。

この日、安田さんは、ご自分で縫われたスーツをお召しになり、いつも通りお元気でご出席、「今まで、どんな目に遭つても、善意に解釈するように努め、波に揺れながら、それでも目的地に到着する船のように、自然に任せて生きてきたように思います。気が付いたら百歳になつていました。ただ日頃、おしゃれを忘れない人間でありたい、と思って、心がけております」とのご挨拶をいただきました。眼鏡も補聴器も必要なく、シャンシャンと歩かれる安田さ

んの、その強靭な生命力と意志を願っております。

このたびの京都支部の慶事をみんなまとめて分かち合いたく、写真と共にお知らせ申し上げます。

9月24日、当支部では92歳の田中喜美子さん(29東)、91歳の三原隆子さん(30西)、90歳の吉村啓子子さん(21南)の「百壽をお祝いする会」を開きました。総勢16名で会食。支部一同からはお祝いにショールをプレゼントいたしました。よくお似合いで喜んで下さいました。

このたびの京都支部の慶事をご立派な先輩方とお話しできる幸せを感じております。



安田節子さん
9月24日、京都ホテル
オーデラにて、安田節さん(30西)、90歳の吉村啓子子さん(21南)の「百壽をお祝いする会」を開きました。総勢16名で会食。支部一同からはお祝いにショールをプレゼントいたしました。よくお似合いで喜んで下さいました。

天野 芳子(43南)



ご挨拶の中では、「これからも人生を丁寧に生きていきた」と述べられ、伝統継承へのゆきぎない姿勢を貫く力強いメッセージを感じた。

当会からは、同級生の高島トシ子さん、中江千恵前理事長、編集部平山が出席した。



恵（磯貝）駒30

開催できていませんが、テニス部・3毎年集まっています。3ホーム高野智そうです。わたしも友人の誘いで参加からない顔もありましたが、あっといでき、楽しい時間を過ごせました。いのですが、卒業後30年たち、連絡の

第一回で、大先輩から後輩までの参加
今年は駒30も幹事学年になったので、
盛り上げましょう。会報を見ていない
窓生をお誘いください。また松桜会の
の変更ができますので、名簿の充実に
れを機に是非、全体の同期会へと発展

駒40

卒業20周年



津田 剛直 駒40

一昨年Mixiの駒40コミュニティーで盛り上がり、駒場野公園で、ピクニック型プチ同期会が行われた。多くの同級生が父、母になっていて、その子供達も含めて屋外で集まり、在学中は話をしたことになかった同級生同士も多かったけど、高校時代の思い出話、暴露話などに花を咲かせることが出来た。今回は、ぐっと規模が大きくなり、当時お世話になった先生方、先輩、後輩にも久しぶりに会えそう。わくわくしない？あの人の、あの時の笑顔にもう一度会えるかも。

今年の学年幹事は駒20、30、40の皆さん

17日(月)

や写真を展示しました。17日には、
講演会がありました。今回初めての
土なりズムの後、正面玄関前広場で
。2日間、午前、午後と暑い最中、
、心から感謝申し上げます。

学校新聞と会報の
DVD完成

松桜会創立百周年記念事業の一環として製作を進めてきた「駒場高校新聞」と「駒場松桜会会報」デジタル化の作業が終了、平成19年9月にDVDが完成しました。学校新聞も全盛時代にはほぼ月刊で発行された時代もあつたが、近年は生徒の関心も薄くなり、休刊状態になつていています。松桜会ではこの貴重な時代の証言資料を末永く保存し活用していくために、駒場高校新聞・松桜会報の創刊から既刊分も収録したDVD全1巻を9月に完成させ、松桜会理事長から河村校長と図書館に贈られた。今回の製作作業は広報部が担当したが、出来るだけ鮮明な紙面を残すため羽島コレクションの協力提供を受け、完成後には原紙を図書館に寄贈した。

記念誌 「仰光寮」

仰光寮関連の写真と文献・記録資料の集大成と私達卒業生の仰光寮の思い出や関わりを記録した記念誌「仰光寮」が今年4月上旬に刊行されます。その内容（120ページ）は次の通りです。

- ・グラビア（仰光寮の内外、利用状況）
- ・仰光寮の沿革（資料をもとに沿革史、節目の時の証言）
- ・仰光寮とわたし（寄稿文集）
- ご希望の方は700円（送料共）で頒布いたします。

同封の振込用紙で年会費と共にご送金ください。ご入金いただきました方にお送りいたします。
なお、寄稿いただいた方々には当会より贈呈いたします。

松桜会同窓の集い

松桜会総会は昨年度「松桜会同窓の集い」と名称も新たに大きく様変わりしました。世代を超えた300名以上の方々のご参会を得、大変な盛り上がりでした。今年はリニューアル2年目、担当幹事は駒20、30、40期の方々です。お世話になった先生方の出席も多数予定されています。初夏の一日、恩師の先生方を囲んで、友人、先輩、後輩が一堂に会して、青春を振り返るのも楽しいではありませんか。新入会員の案内による校内見学にもご参加下さい。

さあ、皆さん！ 誘い合って「同窓の集い」へ!!

駒20

尾崎 真理子 駒20



けたたましい電話のベルにあわてて受話器を取ると、思いがけず駒場の同級生（男性）からの電話。駒20の5ホーム、つまりクラスメートだというが、全く思い出せない。用向きは、会報に文章を書いてほしいとのこと。大学受験に失敗して皆に顔向け出来なくなり、やむを得ず入学した学校でも大学闘争の渦中に。同窓会どころではないわと言いつつ、気が付いたら40年!!こんな私が同窓会へのお誘いの文を書くなんて、考えられない!? 現在、東京の実家を処分して新潟に引っ越してきて八年目。合併して長岡市になりましたが、小国町（おぐにまち）という稲作中心の田舎です。素晴らしい雪国のはずが、温暖化で最近ちょっとヘンです。中越地震で有名になった小千谷の隣、ここ小国も震度6強でした。只今、高校生の息子と猫三匹半との暮らしで、同窓会への参加は難しいのですが、皆さま、特にお近くの方、是非お出掛け下さい。幹事さんの労に報いる為にも…。

6/17(土)

松桜会コンサートを終えて

2007年度

今回はルネッサンスとバロック音楽を専門のソプラノ歌手の村上雅英（駒19）さんをお迎えして開催しました。

1部はアンリ4世の婚礼のときに演奏された曲に始まり、ルイ14世の時代までゆっくりと宫廷での音楽に浸ることが出来ました。

2部はバロック時代を代表するフランソワ・クープランの曲で、教会で演奏される音楽でした。普段余り目にしない貴重な楽器ヴィオラ・ダ・ガンバ、チェンバロ、ボジティフィオルガンを拝聴しながら、静かな贅沢な時間を過ごしました。

次回は11月8日（土）2時から、都立芸術高校のホールで“現代に生きる邦楽の楽しみ”の久保暉子（駒10）さんのお琴・他に尺八・創作舞踊も予定していますので、どうぞご期待下さい。



駒30

駒30集まれ

松本

駒30では学年全体の同期会～3ホームのメンバーを中心として幸さんご逝去がキッカケだったさせてもらい、最初は誰だからかう間に高校時代にタイムスリーブで学年全体の同期会ができたならとれない方も多いようです。

「松桜会同窓の集い」は昨年より大盛況だったそうです。私たちの代もみんなで参加して方もいるので、連絡のとれる同窓ホームページから手軽に現住所もご協力ください。駒30でもさせましょう。

とりこまさい 都駒祭

9月16日(日)

仰光寮では例年通り、講座の作篆刻講座の講師・塙小路光孚氏の参加になりますが、沖縄太鼓の美コチロンダンスをご披露しましょ



「若草萌ゆる」が如く

第21代校長 鳴海 靖郎

駒場高校には、'01年に着任し4年間お世話をになりました。

この間、「01年には保健体育科創立50周年、翌'02年に駒場高校創立100周年を「同好会」や「駒場松桜会」の皆様と共に祝うことがで

きました。50年100年に一度しか巡つてこない機会を4年間で2度とは、生涯に渡つて忘れたがた

い貴重な体験となりました。

駒場会のご支援・ご協力無くして、記念式典や記念誌発行等の記念事業は成りませんでした。ここに改めて、松桜会の皆様に深く感謝申し上げます。

駒場高校は、東京府立第三高等学校として創立されました。が、建学の精神とも言えることは「正確な学問的基礎を身につける」、「文化・体育的活動を奨励する」でした。時代は、明治・大正・昭和、そして戦争による断層を乗り越え、「第三」から「駒場」、平成へと変化しましたが、その系譜は脈々と今に受け継がれてきたものといえます。駒場の生徒は、文武両面に半端でない努力と情熱を注ぎ、

**名物
せんせー**

第2回



本物の感動や友情を育み卒業していきます。変化が激しく透明な時代であるからこそ、駒場の本流をこれからも大切にしたいものです。

私事ですが、駒場

高校を定年退職後、教育界に恩返しのつもりで全国高等学校長協会事務局に勤めてきましたが、この3月で退職し穏やかな生活に入ります。4月からは、好きな陸上競技に明け暮れる予定です。'07年の全日本マスターズ大会400m(60~64クラス)では2位でした。今年は優勝を目指し、皆様の「コチロン」練習の熱気と負けないよう頑張り、かつ楽しみたいと思います。

終わりになりましたが、「駒場松桜会」の活動が「若草萌ゆる」が如く、さらなる充実したものとなることを心から祈念させていただきます。

略歴



1994年
1997年
2001年

函館ラ・サール高校卒業
東京学芸大学卒業
東京都立小平西高校教頭
東京都立駒場高校校長
(この間都立東村山高校等で教鞭)

同窓生 spirit

伊藤 浩子 (駒3)



1996年
1995年
1994年
1993年
1992年
1991年
1990年

函館ラ・サール高校卒業
東京学芸大学専攻科修了
東京都立学校に教諭として赴任
東京都立清瀬東高校教頭
東京都立駒場高校校長
最優秀賞、高松宮妃賞を受賞
日本編物検定協会審査員資格を取得

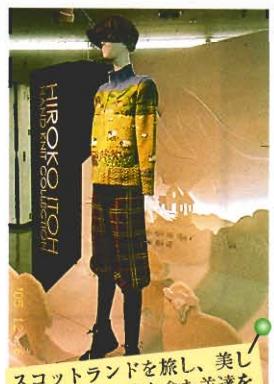
プロフィール

ワンピース



南欧に咲くボビーとマーガレット
モチーフにして黒糸にスパンク、
ホールが1mに15個くらいついて
いる糸を地にし、シルバーとホワ
イトのラメ糸を編みこんだもの

セーターとズボン



スコットランドを旅し、美しい緑の田園で草を食む羊達を上着に編み込み、ズボンと帽子はタータンチェックに編み上げました。糸は、現地で草木染めを求めたものです。

好きな道に進めた事を駒場に感謝

東京の街は焼け跡が残り、第三は兵舎のままの教室での授業でしたが、疎開から東京に帰った私は、第三の先生方のお授業がそれは魅力的で、毎時間引き入れられるようでした。そして明るく自由で、しかし何か自身の考えを持つ友人と出会いました。

1949年渡辺イルゼ先生が、ハンドニットのデザイナーとして、スイスから日本に来られました。私は幼少の頃から何よりも編物が好きで、駒場での同じ級の方は、休み時間に編物をしていました事を覚えていて下さいますが、早速イルゼ先生を尋ねて、個人レッスンをお願いし、承諾を得ました。その頃の駒場は大変自由で、高校三年間で好きな課目を取ることが出来ました。そこでイルゼ先生のレッスンの時間を空けることが出来、そちらにも夢中になりました。

そこで進学の問題が起り、悩みましたが、イルゼ先生のお勧めもあり、熟慮の末ハンドニットのデザイナーの道を選びました。

イルゼ先生のご主人渡辺護先生は東大の美学の教授でしたので、色彩学を学びました。以来1994年イギリスに住を移されるまでご指導を受けました。今はお二人とも亡くなられ、お知らせの度に悲しみに暮れました。

その間私はグループの方々と、1965年銀座交渉社の大倉画廊での第一回展覧会を皮切りに、途中銀座松坂屋に会場を移して、2年に一度ファッションショーを交えて展覧会を続けて参りました。2007年は22回目を致しました。

人間が手で何かを作る事は、スローライフですが、昔の人が縄を縫り、草で筵を編み、機織りをした様に、それは人間の本能の楽しみではないかと思います。そしてこうした仕事を通じて生涯多くの同じ楽しみを分かち合える方々におめにかかれた事を嬉しく思います。

自由な発想で一つの事に熱中する事は駒場で形成されたものと思っています。



駒60—1
市村 紗央里

文武両道の校風に魅力を感じ、駒場高校に入学してから3年。非常に早く感じた高校生活でしたが、学習だけでなく人としても大きく成長することができたと感じています。それは日々の授業や部活動、行事から様々なことを学び、多くの友人を得ることができたからです。

部活動からは人間関係やチームワークの大切さを学びました。特に、私の所属した演劇部では一つの作品を部員全員で作り上げるので、互いの信頼感が重視されました。また、限られた時間の中で練習計画を立て、実行したことで自主性や集中力を養うことができました。

授業はハイレベルでしたが、質問に行くと生徒が納得するまで教えてくださったので、理解できないうま終わるといったことがなく知識を身につけることができました。日々の授業や充実した進路指導があつたからこそ、自分の志す進路、大学への夢を実現することができました。

挑戦したいと思つたことに自由に取り組み、様々なことを経験できたのは、駒場高校だからです。卒業後も高い学力と盛んな行事、活気ある部活の水準が維持され、いつまでも誇り高き駒場であることを心より望んでいます。



駒60—5
麻生 耕平

駒60。実際に綺麗な数字に当りました。この高校はもう還暦を迎えたのかと、今更ながらこの文を書いている時に思い至り、ます恐れ入ります。部活や校外活動で優秀な成績を修めたわけでもない私が、果たして記念すべき駒60期生代表の言葉を書いてよいものか今でも不安なのですが、かと言つて私の高校生活3年間が空虚なものではあったかと言えば、そんなことは決してないと私ははつきり断言できます。

1年の頃から、私の周りには明

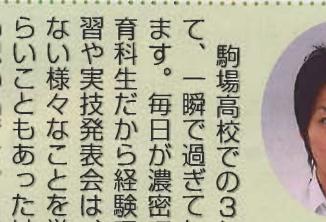
りでもあり短くも感じますが、その一日一日に決して忘れる事のない記憶の数々が込められているのは、疑いようがありません。卒業は、友との避けられない別れではあります。私たちが駒場高校で分かち合つた思い出は、歩む道が違つてもずっと残るものであつて欲しい。そう、切に思います。



新入会員の紹介



駒60—保
長澤 謙



駒60—保
長澤 謙

み、互いに刺激し合つて成長もできました。自分は陸上部のキャプテンとして、インターネットに出場することもできました。

こんなに濃密で素晴らしい時間を過ごせたのは、保健体育科の熱い先生方のおかげでもあり、愉快な先輩や友達や仲間、何より毎日支えてくれた親のおかげです。大好きな体育をするために入学して、さらに好きになつて卒業できました。

これから新たな道に進んでも、初心者大歓迎! ◇土曜日にはコチロン講座も行つております。

- * 男子400mメドレーリレー
- * 女子400mメドレーリレー
- * 女子走高跳 第8位入賞
- * 水泳部
- * 男子400mメドレーリレー
- * 女子400mメドレーリレー
- * 女子400mリレー
- * 男子200m自由形
- * 女子200m個人メドレー
- * 400m個人メドレー
- 《全国大会出場》
- 《全国大会出場》

今回は全国大会出場のみとさせ

ていただきます。

母校生徒の活躍

(12月1日現在)

演劇部

東京都高等学校演劇コンクール
(10月) 〈奨励賞受賞〉

器械体操部

高体連男子夏季大会

同種目1位 (あん馬、つり輪、跳馬、平行棒、鉄棒)

高体連女子秋季大会

同種目2位 (個人総合1位)

同種目1位 (床)、個人総合5位

同種目1位 (跳馬)

剣道部

都高等学校秋季剣道大会

女子団体戦第一部

陸上競技部

第5位 〈敢闘賞受賞〉

関東高校陸上競技選手権大会

* 女子400mリレー

4位 〈全国大会出場〉

* 個人2種目 〈全国大会出場〉

* 男子400mリレー

6位 〈全国大会出場〉

第70回 東京陸上競技選手権大会

* 女子走高跳

2位 〈第91回日本陸上競技選手権大会出場〉

第23回 日本ジュニア陸上競技選手権大会 (10月)

* 女子走高跳 第8位入賞

* 男子400mメドレーリレー

男子400mリレー

《全国大会出場》

《全国大会出場》

男子200m自由形

400m個人メドレー

《全国大会出場》

同期会開催

駒10 卒業50周年記念同期会開催

平成20年5月11日 (日) 1時半

会場 こまばエミナース「鳳凰の間」

参加費 8000円

振込先 駒場10回生同期会

詳細は後日クラス幹事より各自に案内有

また、数多くの素晴らしい先生方に出会うことができたおかげで、自分から学びたいと思えるような授業を受けられた事を心からありがとうございます。

駒場で過ごした3年は、長いよ

うでもあり短くも感じますが、かと

その一日一日に決して忘れる事のない記憶の数々が込められています。

演劇部

東京都高等学校演劇コンクール
(10月) 〈奨励賞受賞〉

同期会開催

駒14 紫陽花会

会を重ねて参加者も増えています

初めての方、大歓迎

日時 6月30日 (土) 12時

場所 楽園菜館 目黒区鷺番二二一六

会費 5000円位

連絡先 安中みな (2ホーム)

03-3710-2877

コンサートのごあんない

原田とみ子 (駒2)
シューベルト 他

CD発売 (6月) 子守唄、アヴェマリア

場所 津田ホール

日時 6月7日 (土) 2時

初心者大歓迎!

毎月楽しく踊つておりますので

どうぞお出かけください。

コチロンを踊る会

◇土曜日にはコチロン講座も行つております

これから新たな道に進んでも、

初心者大歓迎!

毎月楽しく踊つておりますので

どうぞお出かけください。

これから新たな道に進んでも、

初心者大歓迎!

